

**俯瞰映像合成技術と5Gを活用した監視カメラサービスの
実用化に向けた技術検証の連携協定締結について**

三菱電機株式会社(以下、三菱電機)と株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、安心・安全な社会の実現に向けて、三菱電機の俯瞰(ふかん)映像合成技術「Fairview[®](フェアリービュー)」と、ドコモの第5世代移動通信方式(以下、5G)を活用した、新たな監視カメラサービスの実用化に向けた技術検証を行うため、連携協定を締結しましたので、お知らせします。2020年1月23日(木)より、ドコモ5Gオープンラボ[®] Yotsuya で実証実験を開始します。

■連携の目的

監視カメラを多数導入している警備業界では、近年、労働力人口減少に伴う社会環境の変化や2020年の国際的なスポーツ大会などの大規模イベントにおける警備需要の増加、警備レベル強化に伴い深刻な「人手不足」に直面しており、ITやAIを活用した少人数で効率的な監視が出来るサービスのニーズが高まっています。

三菱電機とドコモは、三菱電機のFairviewと、短時間で大容量のデータ通信が可能となる「高速・大容量」、無線区間の遅れを少なくした「低遅延」、多くの端末が同時に接続可能な「多接続」を特徴とするドコモの5Gを組み合わせることで、リアルタイムで広範囲な俯瞰映像の生成を実現し、新たな監視カメラサービスの実用化をめざします。広域エリアの監視業務を効率化することにより、警備業界の課題を解決し、安心・安全な社会の実現をめざします。

■連携の強み

三菱電機のFairviewは、監視カメラで撮影したフルハイビジョンの高精細な映像データを画像処理サーバーに送り、サーバーで合成するため、スムーズな俯瞰映像の生成には、より高速な通信ネットワークが不可欠です。

今回、ドコモの5Gを活用することで、現状のLTEでは実現が困難である、複数台のカメラから高精細な映像データを圧縮せずにリアルタイムで送信することが可能となるため、カメラの無線化を実現することができます。加えて、俯瞰映像合成のためにカメラを設置する場所は、ビルの高層階、商業施設の天井など配線やカメラの設置が困難な場所が多く、5Gで無線化することにより、設置の自由度が高まるとともに、固定通信回線が不要になるなど導入コストの低減が期待できます。

なお、2020年1月23日(木)から東京ビッグサイトで開催する「DOCOMO Open House 2020」で、本取り組みを紹介します。

三菱電機とドコモは5Gを活用した新たな監視カメラサービスの実用化をめざした検証を進め、将来的には混雑・人流解析技術などと組み合わせ、製品・システム・サービスを提供することで、環境問題や資源・エネルギー問題をはじめとした多様化する社会課題への解決に取り組み、「持続可能性と安心・安全・快適性の両立」をめざしてまいります。

- * 「Fairyview」(フェアリービュー)は、三菱電機株式会社の登録商標です。
- * 「ドコモ 5G オープンラボ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

本件に関する法人のお客さまからのお問い合わせ先	
三菱電機株式会社 通信システム事業部 キャリア営業部 第四課 TEL 03-3218-6433	株式会社 NTTドコモ 法人営業担当 「ドコモのホームページ 法人のお客さま」 お問い合わせページ

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
三菱電機株式会社 広報部:山田 TEL 03-3218-2822	NTTドコモ 広報部:豊田・内山 TEL 03-5156-1366

俯瞰映像合成技術と5Gを活用した監視カメラサービス実用化に向けた技術 検証実験概要

1. 実施内容

三菱電機の Fairyview とドコモの 5G により、複数の監視カメラ映像を 1 枚の画像にすることで、広域エリア全体を俯瞰的に確認できる監視カメラサービスの検証を行います。

2. 実施期間

技術検証:2019 年度末まで

フィールド検証:2020 年度中予定

3. 実施場所

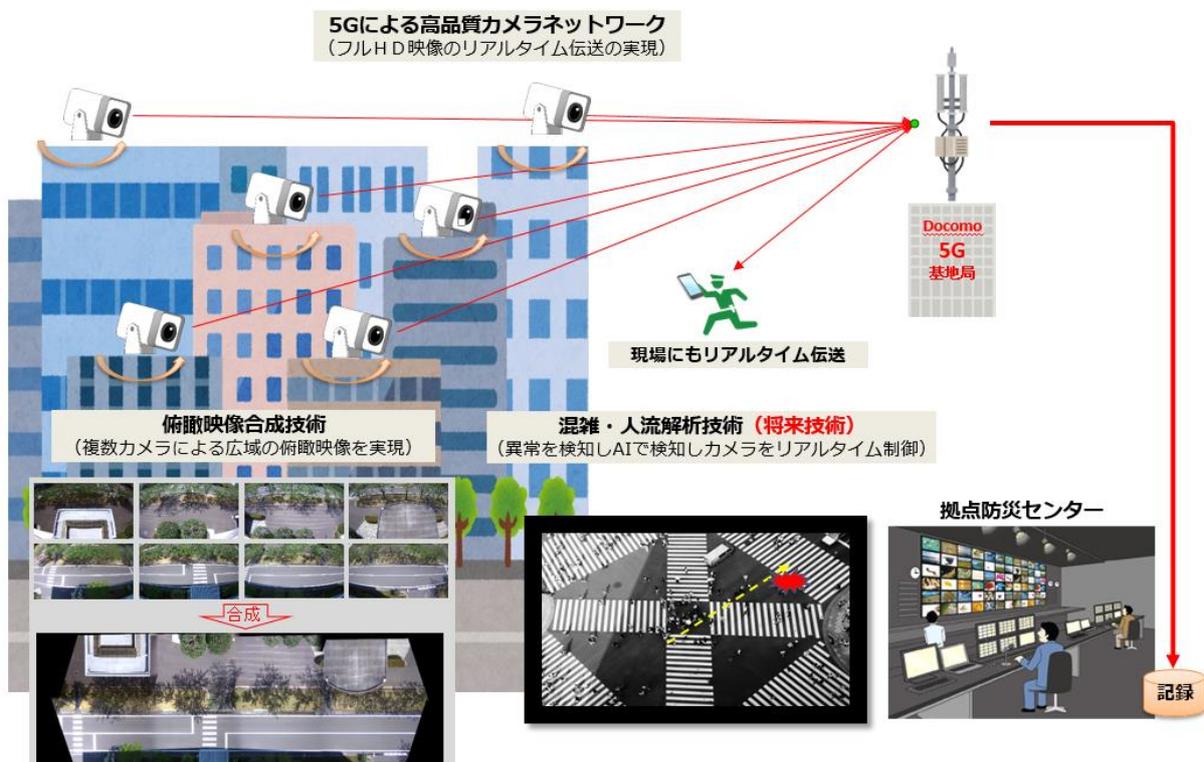
技術検証:ドコモ 5G オープンラボ Yotsuya

フィールド検証:ドコモの 5G サービスエリア内

4. 各社の役割

三菱電機:監視カメラ機器、Fairyview の提供、実験実施

ドコモ :5G の通信環境整備の提供、実験実施



俯瞰映像合成技術と5Gを活用した監視カメラサービスのイメージ